

# 2024 年度地域支援アドバイザー研修

特定非営利活動法人

## 開催計画書

福岡県高齢者グループホーム協議会

理事長 大谷るみ子

当会では、平成26年度から、地域密着型サービスとして、地域支援力を高め地域と共に成長できる人材育成として、本研修に取り組んでまいりました。平成28年度からは、県の助成金を受けて、下記の目的を掲げ、地域支援アドバイザー研修を実施しております。今年度は「共生社会の実現を推進する認知症基本法」に沿って、当事者主体のケアや地域支援をテーマに、ケアの現場で本人参画をどう進めるのか、地域の中で当事者とともに何ができるのか、共に学びチャレンジできる人材育成を目指しています。

### 1. 目的

- 地域共生社会における地域密着型サービスの役割を果たしていくための人材を育成する
- 地域密着型サービスとして地域支援の意義と支援の実際を学ぶ
- 地域における事業所間、行政や地域包括支援センター、医療機関、地域住民等との連携を深める機会をつくる
- グループホームができる地域支援の在り方を学び、当協議会の地域貢献活動の一環とする
- 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の理解を深め、基本法を踏まえた地域支援の在り方を学ぶ
- 認知症の当事者の希望と尊厳を支えるための本人参画、社会参加の取組を進める

### 2. 受講対象者と申込みについて

- ①地域密着型サービス事業所職員及び行政や地域包括支援センター職員（地域共生社会の観点から、医療センターの相談員や事業所の運営推進会議のメンバーや福祉系学生の参加も可能です）
- ②募集定員：各回、40名程度
- ③受講料：無料
- ④申込締め切り：2025年1月27日（月）  
所定の申込用紙に記入の上、メールかFAXで申込みしてください。

### 3. 研修構成について

①4回シリーズで、3回目を地域密着型サービス担当行政と事業所のための情報交流会と合同とします。4回目は、実践報告・交流フォーラムと合同開催とします。

②ワークショップ形式とし、オンラインと参集型を組み合わせます。

### 4. 地域支援アドバイザー研修 2024プログラム

日 程	内 容	趣 旨
1回目 1月31日（金） 13:30～16:00	ワーク ショップ オンライン	<p>＜第1回地域支援アドバイザー研修＞</p> <p>「スタートアップ、認知症当事者の意見や提案を聴き、何ができるか考える」</p> <p>❖ゲスト：</p> <p>浦 幸寛さん（大牟田市認知症地域支援推進員）</p> <p>福田人志さん（認知症サポート耆行の会相談員）</p> <p>※大牟田市における基本法に沿った「本人の声と本人とともに生きる社会」への事業の転換、について学ぶ</p> <p>※福田さんのお話、丹野さん、山中さんのビデオをもとに、当事者が求めるケアや支援、社会について当事者の意見や提案を聴く</p> <p>※ケアと社会、2つのカテゴリーで、本人とともに、本人の声と力を活かし暮らしと地域をつくるために、何ができるか語り合う</p> <p>※地域や利用者の本人参画に取り組むきっかけをつくる</p> <p>❖コーディネーター：NPO 法人福岡県高齢者グループホーム協議会 大谷るみ子</p>

<p>2回目 2月21日(金) 13:30 - 16:00</p>	<p>ワーク ショップ オンライン</p>	<p>&lt;第2回地域支援アドバイザー研修&gt; 「当事者との協働で本人参画の取り組みをつくる」</p> <p>❖当事者参加依頼予定：福岡市フレンドリーセンターの皆さん、福田人志さん、さろ〜んパス、さろ〜ん筑紫野、ミーティングセンター（大牟田市）、女子会（大牟田市）、八王子本人チームほか</p> <p>※事業所の利用者とチームでの参加可</p> <p>※1回目で話し合った内容を当事者の意見、提案を聴きながら、実際に取り組める内容を検討する</p> <p>※当事者との協働の取り組みを学ぶ</p> <p>❖コーディネーター：NPO 法人福岡県高齢者グループホーム協議会</p>
<p>3回目 3月7日(金) 13:00 - 15:45</p> <p>地域密着型サービス担当行政と事業所のための情報交流会と合同開催</p>	<p>ワーク ショップ 参集型</p> <p>福岡県中小企業振興センタービル 4階、401号会議室</p>	<p>&lt;第3回地域支援アドバイザー研修&gt; テーマ「基本法と本人参画でケアと社会を変える」 (仮題)</p> <p>❖講師：栗田主一先生（認知症介護研究・研修東京センター未来社会創造センターセンター長）</p> <p>座長：内田直樹先生（医療法人すずらん会たろうクリニック院長）</p> <p>※基本法が目指す認知症支援や社会への転換、そのために行政や事業所ができることを考える機会とする</p> <p>※認知症当事者の皆さんにも参加を呼びかける</p> <p>※1～2回の地域支援アドバイザー研修の報告</p> <p>※行政と事業所等が協働してできることや実践する上での課題等を共有する</p> <p>❖コーディネーター：NPO 法人福岡県高齢者グループホーム協議会</p>

4回目	講義	<第4回地域支援アドバイザー研修>
3月25日(火)	まとめ	講師：山中しのぶさん（一般社団法人セカンド・ストーリー代表）
13:00 - 16:00	修了式	
	参集型	テーマ「基本法まちでみんなでつくりたい認知症のケアと社会」（仮題）
	クローバープラザ（春日市）508研修室	※実践報告・交流フォーラムとの合同開催 ※基本法が目指し、認知症当事者が求めるケアや支援を私たちは作れるのか、共に考え、発信する ※ワークショップのまとめ ※認知症当事者の皆さんにも参加を呼び掛ける ◆コーディネーター：NPO 法人福岡県高齢者グループホーム協議会

5. 4回全て参加された事業所には、当会より修了証を発行します。

6. 本研修の案内、研修に関する情報発信・共有、振り返りなどに公式ラインを運用します。

7. 本研修事業運営について

1) 本研修は、福岡県地域医療介護総合確保基金による「地域の助け合いと認知症高齢者の生活支援向上のための地域支援アドバイザー育成事業」として、県内地域密着型サービス事業所を対象に、受講者を募り実施するものです。

2) 本事業の事務局は、NPO法人福岡県高齢者グループホーム協議会事務局におき、当法人事務局が担当します。